

9月 図書館インフォメーション

ブックスタートは0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。

南部町では、平成15年(2003)より福祉保健課とタイアップし開始しました。(現在はすすく教室中期のお子様を対象に行っています)



2024.7.31すすく健診
健康管理センターにて



**「絵本をひらくことで、だれもが楽しく、赤ちゃん
とゆっくり心ふれあうひとときをもてるように」**

ブックスタートは、抱っここのあたたかさのなかで、赤ちゃんに語りかける「愛情ことば」によって、赤ちゃんとその成長に関わる人が、お互いに心を通い合わせ、幸せが感じられるきっかけをつくっていききたい…そんな願いを込めて行っている活動です。

ブックスタート

暑い日は…富沢図書館へ！！

※富沢図書館は南部町のクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)に指定されています

南部図書館の休館に伴い、町民のみなさまには大変ご不便をおかけしております。富沢図書館は狭い図書館ながら、南部図書館の各種新刊本・雑誌・人気本などを取り揃えパワーアップして開館しております。

ぜひ皆様富沢図書館をご利用下さい！！



こんな本が読みたい！この作家の本は？
本の事なら何でもお気軽にご相談下さい。

・カウンター前に最新刊。



・小さいお子様も安心の
キッズスペース。



10月の図書館イベント

- ・乳幼児リトミック教室
10月 2日(水) 10:30～11:30
- ・乳幼児おはなし会 のんたんの部屋
10月9・16・23日(水)
10:45～11:30

会場は、富沢図書館 視聴覚室ですのでご注意ください。



のんたんのへや
リトミック教室
おはなし会は
富沢図書館

0556-66-3278

町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



イベント・講座の問い合わせ先 (☎0556-62-9292) 南部図書館 までお願いします。

今月の新刊情報

わたしの知る花

町田 そのこ 著



淡く、薄く、醜くも、尊い。様々な花から蘇る記憶。これは、謎めいた老人が描く、愛おしい人生の物語。

バリ山行

松永 K三蔵 著



会社も人生も山あり谷あり、圧倒的生の実感を求め、山と人生を重ねて瞑走する純文山岳小説。

赤と青のガウン

彬子女王 著
PHP研究所

女性皇族として初めて海外で博士号を取得された彬子女王殿下による英国留学記。

海岸通り

坂崎 かおる 著



様々な人物が、正しさと間違い、本物と二セモノの境をこえて踊る、静かな物語。第171回芥川賞候補作。

サンショウウオの四十九日

朝比奈 秋 著
新潮社

医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く、世界が初めて出会う物語。第171回芥川賞受賞作。

もしも徳川家康が総理大臣になったら

眞邊 明人 著
サンマーク出版

ビジネス、歴史、政治、ミステリー、あらゆるジャンルと時代の垣根を超えた教養溢れる新感覚エンターテインメント。

まわり道を生きる言葉

大村 智 著
草思社

転機を迎えた人、人生に迷う人は必読。繰り返し何度も読みたい座右の言葉の集大成。

銀河の図書館

Library on the Milky way
名取 佐和子 著
実業の日本社

「本当の幸い」って何だろう？今を生きる高校生たちの青春と、宮沢賢治の言葉が深く共鳴する感動長編。

今月の新刊図書(一般・小説)一覧です。

貸出は富沢図書館または、南部図書館裏側の職員通用口でお受け取りいただけます。

- ★『プラチナハーケン1980』海堂尊著 講談社
- ★『私の小説』町屋良平著 河出書房新社
- ★『今夜、喫茶マチカネで』増山実著 集英社
- ★『蛇行のビビウ』東山彰良著 中央公論新社
- ★『めでたし、めでたし』大森兄弟著 中央公論新社
- ★『下町サイキック』よしもとばなな著 河出書房新社
- ★『北条氏康4 関東争乱篇』富樫倫太郎著 中央公論新社
- ★『ベスト・エッセイ2024』日本文藝家協会編 光村図書出版
- ★『令和元年の人生ゲーム』麻布競馬場著 文藝春秋
- ★『なぞとき(しゃげけシリーズ23)』畠中恵著 新潮社
- ★『武田の金、毛利の銀』垣根涼介著 KADOKAWA
- ★『人生は苺ショート』林真理子著 マガジンハウス
- ★『もしも豊臣秀吉がコンサルをしたら』眞邊明人著 サンマーク出版
- ★『月ぬ走いや、馬ぬ走い』豊永浩平著 講談社
- ★『いなくなくならなくならないで』向坂くじら著 河出書房新社
- ★『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。Another』汐見夏衛著 スターツ出版
- ★『あなたを待ついくつもの部屋』角田光代著 文藝春秋
- ★『日月潭の朱い花』青波杏著 集英社
- ★『逆さ歌おばあちゃん九十三歳「人生これからだワ！」』中田芳子著 自由国民社
- ★『赫夜』澤田瞳子著 光文社
- ★『モノ』小野寺史宜著 実業の日本社
- ★『転の声』尾崎世界観著 文藝春秋

